

受講料 ※以下の金額は全て税別表記となります。

	スタンダードコース	スタンダード・ライトコース
基礎編（5～8月）	40,000 円	20,000 円
実践編（9～12月）	40,000 円	25,000 円
完成編（1～3月）	40,000 円	20,000 円
セット申込（基礎・実践・完成編）	特別価格 100,000 円 （通常価格より 20,000 円割引）	特別価格 50,000 円 （通常価格より 15,000 円割引）

※別途、教材費 45,000 円程度（基礎・実践・完成編 各 15,000 円程度）が必要となります。

ハイレードコース

基礎養成編・実践演習編	50,000 円
-------------	----------

※別途、教材費 15,000 円程度（基礎養成・実践演習編全ての教材費）が必要となります。

※実践演習編はオンデマンド形式となります。

直前パーフェクトコース

直前編	35,000 円
-----	----------

※別途、教材費 5,000 円程度が必要となります。

申込方法

年度初め（4月頃）に行う公務員試験対策講座ガイダンスで、申込方法をご案内します。

本講座の詳細や、公務員試験に関する情報は、Google Classroom でも発信しております。

知りたいこと・聞いてみたいことがあれば、キャリア教育センターまでお気軽にお問い合わせください。

▼Google Classroom の紹介

【クラス名】公務員をめざす学生の Room 【対象】「公務員」に関心がある学生（所属・学年不問）

【参加方法】右の QR コードより各自ご登録ください 【クラスコード】ibno3s5

【クラスリンク】<https://classroom.google.com/c/NDIzMjE0ODU0MTAy?cjc=ibno3s5>

Google Classroom



【講座運営・協力】 株式会社公務員試験研究所（〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3丁目20-5 / TEL：03-3379-7708）

〈事業内容〉・各種就職試験に対する教育及び受験指導ならびにその調査研究に関する事業
・就職コンサルティング事業
・教材開発及び書籍の出版事業

キャリア教育センター長からのメッセージ



柴田 真一 先生

みなさんは卒業後の進路として公務員という選択肢を考えたことがありますか。市役所、警察、消防ならまだしも、官庁や県庁はハードルが高そうだし、専門学校に通うお金も時間もないという理由で諦めていたことはありませんか。もうそんな心配は無用です。国家公務員総合職、外務省専門職員、地方公務員上級などを目指す講座が学内で受けられるようになります。

みなさんを合格へと導くプロの授業や個人面談をぜひ体験してみてください。

KUIS 生のための

公務員試験 対策講座



【問合せ窓口】

神田外語大学 キャリア教育センター

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1

TEL：043-273-1598 MAIL：job@kanda.kuis.ac.jp



神田外語大学

公務員は今、 あなたの力を求めている。

社会問題を解決することを使命とする公務員は、幅広い分野で活躍できる人材を求めており、採用数を増加させている自治体も多くあります。特に KUIS 生は、語学力や各国の宗教・思想などの文化的知識を活かし、グローバルな視点から社会を支える一員としての活躍が期待されます。



公務員試験に興味があるのですが
かなりの高倍率なのでしょうか？

一般的な市役所（事務職）の
公務員試験の倍率は
4～6倍程度となっています。
超高倍率というわけではありません！

100倍を超える大企業も沢山ありますが、平均的な就活倍率※は2～3倍程度
ですので、それに比べると高いですね。公務員試験の受験を考える上で、
以下の表（東京23区の区役所採用試験実施状況）も検討の材料に入れてください。
※就活倍率＝企業の応募者数÷企業の募集人数



令和4年度 特別区試験状況（特別区人事院発表）

試験区分	第1次試験		第2次試験 受験者数	最終合格者数	合格倍率
	受験者数	合格者数			
事務	8,417 名	4,246 名	3,312 名	2,308 名	3.6 倍

2.0倍

1.4倍

倍率の計算方法は（第1次試験受験者数÷最終合格者数）です。そのため、8,417÷2,308= 約 3.6 倍の倍率となります。
ここでは、1次試験・2次試験、それぞれを分解して倍率を見ていきましょう。

【第1次試験】8,417÷4,246= 約 2.0 倍

【第2次試験】3,312÷2,308= 約 1.4 倍

このように、各試験を分解すると、概ね2倍程度の試験であることがわかります。

つまり、公務員試験は決して「高倍率の試験ではない」「チャレンジする価値のある試験」
といえるのではないのでしょうか。

公務員試験の特徴を知ろう！

公務員試験は、大きく「筆記試験」と「人物試験」の2つに分かれます。筆記試験は教養科目(国語・英語・算数・数学・地歴・公民・理科)と専門科目(憲法・民法・行政法・経済原論・行政系科目)に分かれます。事務職系公務員は教養科目と専門科目の両方が出題され、警察や消防などの公安系公務員は教養科目のみが出題される傾向にあります。一部、教養科目のみで受験できる市役所もありますが、事務職志望者は専門科目まで学習することをオススメします。

科目名	科目の特性
数的処理	小学生から中学生までの算数・数学が出題範囲です。公務員試験の中でも最も出題数が多く、苦手とする受講生が多い科目です。
文章理解	現代文・英文が出題されます。英文は英語検定 3 級程度の難易度です。
社会科学	中学生から高校生までの公民が出題範囲です。本科目は、時事問題なども出題され、最近 は出題数が増えるなど、重視すべき科目といえます。
人文科学	地理・歴史・文学・芸術・思想・哲学など出題範囲が膨大な科目であり、独学で学習することが難しい科目です。
自然科学	数学・理科が出題されます。理系の受験生は得点源にしやすい科目ですが、出題範囲が 広いため、独学には向かない科目です。

論作文	択一科目と比較して、配点が高くなる科目です。行政の視点から社会問題（デジタル化、教育改革など）への取り組みを論じる試験が多く出題されます。
面接	民間企業就職と同様に、公務員試験でも面接重視であることは間違いありません。この試験を合格することで、最終合格を手にすることができるため、筆記試験だけで安心することはできません。あなたの魅力を最大限に伝えられるよう、面接練習もしっかりと行う必要があります。

憲法	法律系科目の中で基本となる科目であり、重視すべき科目です。判例学習が中心で、多くの受験生が得意とする科目です。
民法	総則・物権・債権総論・債権各論・相続と覚えることが多く、その範囲の広さと難しい内容であることから受験生から嫌われがちで、独学には向かない科目です。
行政法	公務員試験では、ほぼ確実に 出題され、公務員として職務を行う際に必要な科目です。行政の活動を規律するという科目であり、受験生にとってはイメージがしにくく難しい科目です。
経済原論	ミクロ経済・マクロ経済を学習します。文系科目でありながら、微分法・積分法などの計算も登場する難解な科目です。
行政系科目	どのように政治・行政が行われるかを学ぶ学問です。本科目と憲法、経済原論は教養科目の社会科学を難しくした科目のイメージです。

現役公務員として活躍するKUIS卒業生の声



アカハネ シュウタ
赤羽 秀太 さん

防衛省 沖縄防衛局 企画部 地方調整課
2015年度 外国語学部 英米語学科卒業

私自身、大学在学中の留学生との出会いを通じて政治に関心を持ち、日本だけでなく、地域や世界の安定に資する仕事に魅力を感じて防衛省に入省しました。本省で政策立案に携わったのち、現在は沖縄において在沖米軍との調整業務に従事しています。公務員と一括りに言っても、その業務内容は様々です。みなさん自身がどのような形で社会に携わっていきたいのかを考えた上で、今後のキャリアを選択されるといいと思います。いつの日か、我が国の安全保障の一端を共に担えることを楽しみにしています。



サトウ タイシ
佐藤 大志 さん

千葉市 病院局 経営企画課
2016年度 外国語学部 英米語学科卒業

KUISのみなさん、こんにちは。私は転職で千葉市役所に入庁したため、公務員試験の勉強は独学で短期集中型でした。3ヶ月程前から毎日約8時間、書店の対策本を購入して勉強しました。勉強のポイントは「やる気が出ない時はやらない」です。公務員試験のための勉強は長期戦になるので、メリハリをつけてモチベーションを維持することが大切です。皆さんが試験に合格できるよう陰ながら応援しています。LET'S MAKE IT HAPPEN!!!



カドノ ナオヤ
角野 直哉 さん

船橋市 保健所 保健総務課
2015年度 外国語学部 国際コミュニケーション学科卒業

私は元々金融業界で仕事を行いながら転職で公務員となりましたが、公務員試験を合格するために最も大切であったのは「合格までの学習計画」だったと思います。なぜなら、公務員試験科目はみなさんが思う以上に沢山あり、その中には憲法、民法、行政法など、外語大生にはなじみの無いような専門知識も学習しなければいけないため、計画を立て学習しなければ試験までに全ての科目を網羅できないからです。一人で学習計画を考え、試験に臨むのはとても勇気がいることだと思います。公務員を目指そうとしているみなさんには、この講座は必ず合格へのサポートをしてくれると思うので、活用していただければと思います。

公務員試験対策講座5つのPoint

- Point1** 大学にいながら公務員予備校の講師の講義が受けられる！
- Point2** 外部の公務員予備校に通うよりも大幅に安く受講できる！
- Point3** KUIS生の特徴・受験先を考慮した、完全オリジナルカリキュラムを受講できる！
- Point4** 大学生活も充実させよう！文化祭や試験期間などは公務員試験対策講座も、一旦ストップ！
- Point5** 外部の公務員予備校では開講されない、外務省専門職員対策も開講！

幅広い公務員試験に対応できるコースラインナップ

		国家総合職	外務省専門職員	国家一般職	国家専門職	防衛省専門職員	県庁・政令指定都市	東京都	特別区	市役所	警察官・消防官
スタンダードコース	基礎編	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	実践編	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	完成編	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スタンダード・ライトコース	基礎編										○
	実践編										○
	完成編										○
ハイレードコース	基礎養成編	○	○	△	△			△			
	実践演習編	○	○	△	△			△			
直前パーフェクトコース	直前編	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

△…参加することが望ましい試験区分です。

問題の難易度が高い国家総合職・外務省専門職員・国家一般職・国家専門職や、専門科目が「記述式」で出題される受験先を目指す方は、ハイレードコースを受講することで、さらに深い知識を身につけましょう。

※勤務先は2022年3月現在の情報になります。

あなたはどのコース？ 自分にあったコースを選択しよう！

事務職系公務員（市役所・県庁・政令指定都市など）を志望するあなたには、**【スタンダードコース】+【直前パーフェクトコース】**がオススメです。

本コースは、国家公務員から市役所まで幅広い公務員試験の出題傾向を網羅した総合講座です。「公務員になりたいけど、何から始めたらいいかわからない!」という方は、本コースがオススメです。最近では「教養科目だけで受験できる自治体」の増加に伴い、専門科目を学習せずに教養科目のみの対策を検討する受験生もいますが、一般的に公務員試験は併願することが基本とされていることから、第一志望の自治体が教養科目だけで受験できたとしても、併願できる自治体は専門科目まで出題するということがよくあります。両方の勉強をしている受験生が、途中から「教養科目のみの学習にシフトする」ことは問題ありませんが、教養科目のみを勉強している受験生が、途中から「専門科目の学習も加える」となると負荷が大きくなることが予想されます。まずはスタンダードコースで教養科目と専門科目を幅広く学び、直前パーフェクトコースで試験合格を掴み取りましょう。

公安系公務員（警察官・消防官など）を志望するあなたには、**【スタンダード・ライトコース】**がオススメです。

公安系の公務員試験では専門科目を出題する自治体はかなり少数です。警察官・消防官などを目指す学生は、スタンダード・ライトコースで特に教養科目の学習に重点を置いて学習を行いましょう。専門科目の学習をせずに合格が狙える試験であるという点からも倍率が高くなりがちです。公務員試験が人物重視の試験であることを考慮すると、専門科目の代わりに、面接や論文試験でアピールできる素材を準備するようにしましょう。

まずは受講しながら進路を考えたいあなたには、**【スタンダードコース】の「基礎編」**がオススメです。

就職活動では、学力試験と人物試験を実施する企業が多くあります。その学力試験で使われるのがSPI3やSCOAなどといった試験内容です。公務員試験では SPI3 や SCOA で出題される内容も多く含まれる試験といえます。ですから、公務員試験の勉強を始めれば、SPI3 にも SCOA にも役立てられる内容が多く含まれているため、就職活動において汎用性のある対策講座といえます。まずはスタンダードコースの基礎編で学び、その後実践編・完成編にステップアップ、もしくは民間企業就職へシフトチェンジするなどといった、広い視野を持って就職活動を行うことも可能です。

国家総合・一般・専門職、外務省専門職などを志望する志の高いあなたには、**【スタンダードコース】+【ハイグレードコース】+【直前パーフェクトコース】**がオススメです。（勉強期間の目安：2年間）

現在1・2年生のみなさんは、今年からスタンダードコースを受講して来年の3月までに公務員に合格できるだけの学力を身につけましょう。そして、来年の4月からはハイグレードコースでさらに学力を伸ばし、国家公務員など幅広いフィールドで活躍できる公務員を目指して、合格を確実なものにしましょう。みなさんが官公省庁・都道府県庁・市役所などで働く姿を、楽しみにしています。

1・2年生へのワンポイントアドバイス👉「世界は、KUIS生を求めている!」

低学年から講座に参加することで、公務員としての進路先も大きく広がります。例えば、国家公務員の中でもキャリア官僚として働く国家総合職採用試験や、外交の専門家として世界と関わりを持つ外務省専門職員、国際的な安全保障を担う防衛省専門職員などにも挑戦できます。これらの採用試験に合格すると、社会のリーダーとして日本を動かす、中心的な役割を担うことが求められます。また、市役所職員としては KUIS 生のみなさんの語学力だけではなく、大学で学んだ海外の文化や思想などにも考慮しながら、外国人への行政サービスでもその活躍が期待されています。

公務員試験のスケジュール（4年生で受験）

採用試験（1次試験スケジュール）		
4月	国家総合職・警視庁	※A、B、C日程・・・ 自治体によって一次試験日は異なりますが、多くの地方公務員の一次試験日は、このABC日程のいずれかで試験を実施する傾向があります。自治体の規模が同じぐらいの自治体の試験日を統一することによって（例えば千葉県庁と政令指定都市の千葉市役所は一次試験日が同じ）、受験生の志望度が測られています。
5月	【上旬】東京都・特別区、【下旬】東京消防庁	
6月	A日程（※）、【上旬】国家一般職、国家専門職	
7月	B日程（※）、【上旬】国立大学法人等職員	
8月		
9月	C日程（※）	

コース選択のワンポイントアドバイス👉

教養科目の中にある「社会科学」という科目は、「政治・経済・法律」で構成されています。この「政治・経済・法律」を難しくしたのが、専門科目です。野球で例えると、専門科目の問題の難易度はプロの球速で、教養科目（社会科学）の問題の難易度はアマチュアの球速という感じです。教養科目のみを出題する自治体の受験生のほとんどが、専門科目（プロの球速）も学んできた受験生である可能性を考慮すると、教養科目（アマチュアの球速）だけで練習してきた受験生にとっては「得点力の差」として結果に繋がってしまうかもしれません。まずはスタンダードコースで、教養科目と専門科目を幅広く学んでいきましょう。

公務員試験研究所 講師からのメッセージ 飯塚 弘貴先生（担当科目：数的処理・自然科学）

走りだせ、受験生！人気の業種ランキングで常に上位の公務員は、安定した給与、年金制度、職場環境、仕事のやりがいなど魅力満載です。ですが、実は意外と倍率は高くありません。理由として莫大な試験科目と出題範囲に圧倒されて夢半ばで諦めてしまう受験生が大勢いるからです。でも大丈夫！公務員試験研究所では長年培ってきたノウハウをもとに徹底した学習指導を行います。合格へ向けたフォローをフル活用して一緒に合格を勝ちとろう！



開講から合格までの道のり

コースの特徴

大学のイベント

4月5月6月7月8月9月10月11月12月1月2月3月4月5月6月7月8月9月10月11月12月1月2月3月4月5月6月7月8月9月10月

スタンダードコース
スタンダード・ライトコース※

直前パーフェクトコース

本試験シーズン

ハイグレードコース

直前パーフェクトコース

本試験シーズン

スタンダードコース

【教養科目】全82コマ
数的処理 / 社会科学 / 人文科学 / 自然科学 / 時事 / 面接・論文 / グループディスカッション

【専門科目】全118コマ
憲法 / 民法 / 行政法 / 行政系科目 / 経済原論 / 財政学

※教養科目のみを学びたい方には、スタンダード・ライトコースを用意しております。

スタンダードコース

【基礎編】
インプット学習を中心に、初學者向けに講座をスタートさせます。学力試験に不安がある方も心配せずに参加してください。多くの受験生が入門者として参加する講座ですので一緒に頑張りましょう！

基礎編64コマ
【実施日時】
平日 週2日程度
16:30 ~ 19:40 (予定)

【実践編】
基礎編で学んだことを前提にインプット学習とアウトプット学習の両輪で学習が進行します。問題演習にも挑戦しながら知識を定着させていきましょう！

実践編68コマ
【実施日時】
平日 週4日程度
16:30 ~ 19:40 (予定)
※【夏休み期間】
平日 週4日程度
10:40 ~ 16:20 (予定)

【完成編】
本試験レベルの問題演習中心の講座となっています。完成編を受講することで公務員試験に合格するための学力を養成します。

完成編68コマ
【実施日時】
平日 週4日程度
10:40 ~ 16:20 (予定)

ハイグレードコース

【教養科目】全24コマ
数的処理

【専門科目】全76コマ
憲法 / 民法 / 行政法 / 経済原論 / 行政系科目 / 国際法
※実施科目は受講生の目標自治体のニーズに合わせて変更する場合がございます。

ハイグレードコース

【基礎養成編】
2年生までにスタンダードコースを学修、もしくは同等の学力を身につけている受講生を対象に講座を実施します。国家総合職の採用にも対応した「政策論文対策」「専門記述対策」、外務省専門職員の採用を意識した「国際法」など、幅広い学問の修得を目指します。

基礎養成編40コマ

【実践演習編】
受験先により学習効果の高い科目を、受講生自らを選択できるようオンデマンド講座にて講義を実施します。これにより、講座の枠にとらわれず、自身が学べき科目を優先して学ぶことができますようになります。オンデマンド講座のため、海外からも講義動画の閲覧が可能となり、留学などで大学に通えない受講生にとっても安心です。

実践演習編60コマ
オンデマンド講座
(事前収録したものを受講生にのみ配信)

直前パーフェクトコース

【教養科目】
数的処理 / 社会科学

【専門科目】
憲法 / 民法 / 行政法 / 行政系科目 / 経済原論

直前パーフェクトコース

【直前編】
試験直前のワンポイント講座です。本コースを受講して、試験合格をより確実なものにしていきましょう。

直前編50コマ

最終合格

講座受講生は無料にて専門予備校の面接練習に参加できます。

ここがポイント！
公務員試験対策講座は「スタンダードコース」「スタンダード・ライトコース」「ハイグレードコース」「直前パーフェクトコース」の4つのコースを開講しています。支払いはスタンダードコースとスタンダード・ライトコースは通年一括（基礎編・実践編・完成編）またはパートごとの都度払いをお選びいただけます。例えば、スタンダードコースの基礎編を受講して実践編は受講せず、直前パーフェクトコースを受講することも可能です。なお、ハイグレードコースと直前パーフェクトコースは一括支払いのみとなります。

・公務員業務説明会
・インターンシップ

・個別面談
・公務員業務説明会
・合格者体験座談会

・公務員業務説明会

・専門記述対策
・政策論文対策

・官庁訪問(人物試験)対策
・個別面談
・オンライン(zoom)勉強会

・個別面接練習
・集団討論練習

※イベント内容は予定です。変更する場合がありますので、最新情報はCampus webをご確認ください。

合格に導く！ きめ細やかなフォロー体制！



LINE フォロー

公務員予備校の担当者が LINE グループをとおして、いつでも質問・相談に答える環境が整っています。受講生が孤独にならないよう一人ひとりに向き合った支援を行います。また、LINE グループに公務員試験情報やインターンシップ・業務説明会情報などの配信を行います。



個別面談

LINEやメールだけでは伝えきれない不安や悩みを、公務員試験の専門家との個別面談で解消していきましょう。実施方法は対面、Zoomを利用したオンライン、電話でのアドバイスなど、受講生のニーズにあわせて実施します。



メール質問 / 解説

自主学習中にわからない問題が出てきたら、メール質問をご利用ください。わからない問題の写真を送るだけであなた専用の解説を担当講師が無料で作成します。また、論文添削なども回数制限なく利用できます。



インターンシップ

大学や予備校と自治体が連携している、インターンシップに参加できます。各団体で受入可能な人数がありますので、必ず希望するインターンシップに参加できるとは限りませんが、参加する団体によっては、単位認定なども認められる場合もありますので、積極的に情報収集してください！



業務説明会

大学や予備校と自治体が連携してKUIS生のためだけに、業務説明会を開催します。受験予定ではない自治体の説明会に参加することで、その団体独自の取り組みや、新たな発見にも繋がります。また、広い視野をもって志望先の検討を行うことができるようになります。



面接練習 集団討論練習

人物重視の公務員試験で、みなさんの魅力を最大限に伝えられるよう、面接練習を行います。集団討論では時事関連の出題をする自治体も複数ありますので、予想問題などにも触れながら、しっかりと対策して本試験に臨めます。



欠席者フォロー

講座を欠席してしまった場合でも、事前に収録された解説動画が閲覧できます。200時間以上のボリュームのある講義動画を予備校のホームページから閲覧することが可能です。ただし、本解説動画は解説に特化した動画であることから、最新傾向を掴むためにも「講座への出席」を怠らないよう注意してください。

合格者座談会

1学年先輩の合格者を招いて、公務員合格者座談会を行います。「一日、何時間くらい勉強していましたか?」「苦手な科目をどのように克服しましたか?」「面接でどんなことを聞かれましたか?」など、直近の先輩からお話を聞ける機会を設けます。



FAQ



Q1. 独学で合格できますか？

不可能ではありませんが、とても大変です。理由として挙げられるのは、公務員試験の出題範囲の広さです。例えば、人文科学という科目のなかに「歴史」という出題分野があります。これは、日本史1,500年分、世界史4,500年分、つまり 6,000 年分が出題範囲となります。公務員講座では、予備校が蓄えた出題分析をもとに、頻出単元を中心に講義が進行するため効率よく学習できます。また、解けない問題を解説してくれる講師や、モチベーションが下がった時に助け合える講座の仲間が身近な存在になることで、途中であきらめることなく最後まで学習が続けられることも、公務員講座の魅力です。

Q2. 民間企業との両立はできますか？

多くの先輩は両立しています。公務員試験は5～6月頃に本格的な試験シーズンを迎えます。そのため、民間企業就活を進めている人たちからは、既に最終面接を終えたという声も聞こえてきます。そうすると、急激な不安に苛まれ、試験勉強に身が入らなくなってしまう受験生もいます。それなら、思い切って「公務員と民間企業は両立して、いばらの道を進む」と決めて、腰を据えて取り組むのも良いでしょう。ひとつのモデルケースではありますが、民間企業と併願する場合は1つの業界に絞り5～8社程度の選考を受けた先輩が多かったようです。

Q3. 就職活動で何から始めたらいいかわかりません。 いきなり公務員の勉強でいいのですか？

公務員試験の勉強はあらゆる就職活動に役立ちます。まずは基礎編だけでも挑戦してみるのがオススメです。就職試験で最も多く使われる適性検査はリクルート社が開発した SPI3という検査です。この SPI3という適性検査は非言語科目(算数)と言語科目(国語・英語)の2分野から出題されます。公務員試験では数的処理と文章理解が SPI3の非言語・言語分野にあたります。また企業によっては一般常識として、政治や歴史や科学など、一般常識を出題することもあります。これらの分野も公務員講座では、まんべんなく学んでいきます。どんな業界で、どんな仕事をしたいか決まっていない方も、スタンダードコース基礎編を受講することで就職活動の第一歩も踏み出せます。基礎編を受講後に実践編にレベルアップして公務員を目指すか、民間企業就活へシフトチェンジするのかを検討することもできます。

Q4. 学内講座は予備校の料金より10万円以上割安なのですが、なぜですか？

受講料の一部を大学が負担しているためです。また、学内講座の最大の特徴は「大学の教室を使用すること」にあります。そのため、外部の公務員予備校で必要とされる施設利用料(例えば、教室使用料、電気代、水道代など)は大学の負担となっていることも低廉な価格で講座を受講できる理由の一つです。

Q5. 講座に出席できないときはどうしたらいいですか？

講義用フォロー動画を年間で200時間以上閲覧することが可能です。講座を欠席した際は、このようなフォロー体制をフル活用することで、自身の目標を達成させることができます。

